仕事と介護の両立支援のためのシンボルマークについて

　親や家族の介護のために、やむを得ず仕事を辞める介護離職が増加しています。
　そのため、厚生労働省は、企業が介護離職を未然に防止するため、右図のシンボルマークを作成しました。
　シンボルマークを活用し、仕事と介護を両立できる職場環境の整備に向けた取組みをお願いします。

仕事と介護の両立支援

マークの利用について

　自社における仕事と介護の両立支援の取組を、両立支援総合サイト「両立支援のひろば」に掲載する。

↓

　厚生労働省ホームページから、シンボルマークをダウンロードし、介護離職の防止に向けた取組に活用する。

（活用例）

・労働者の募集・採用時に、募集要項や会社案内、自社ホームページにマークを掲載し、仕事と介護の両立支援に向けた取組をアピールする。
・商品や名刺等にマークを掲載し、企業のイメージアップを図る。

　※ シンボルマークの愛称を募集しています。詳しくはこちらへ

育児・介護休業法に基づく介護休業制度等の内容や、仕事と介護の両立支援推進のためのアイデア集等について、詳しくはこちら（厚生労働省ホームページ）をご覧ください。